

鹿屋市立寿北小学校

家庭学習の手引き

① 家庭学習の時間を確認しよう。

寿北小学校では、家庭学習の充実を目指しています。また、鹿屋東中学校区の小中一貫教育として、家庭学習の時間については、下のような家庭学習の時間設定をしています。

学 年	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生
学習時間	30分間	40分間	50分間	60分間	70分間	80分間

この学習時間には、音読の時間も含まれています。「読み・書き・計算・音読」の家庭学習をしっかりとすることで基礎学力の定着も図られます。保護者の皆様には、学習の見届けをお願いします。

② 家庭学習の環境を整えよう。

家庭学習を始める前には、次の4点がしっかりとできているか確認しましょう。

- 1 テレビやゲームのスイッチは消しているか。
- 2 勉強する場所は整理・整頓されているか。
- 3 学習に必要な無いタブレットやスマートフォンを学習する部屋に置いていないか。
- 4 家庭学習の時間を設定しているか。



音読を聞く。
宿題を確認する。
声掛けをする。

家庭学習を始める前に、家庭学習を何時から始めるか話し合ってルールを決めましょう。しっかりと時間を設定して、集中して家庭学習に取り組むことはとても重要です。

③ 正しい姿勢で、丁寧な文字を書くように心掛けよう。

文字を丁寧に書くためには、鉛筆の持ち方や正しい姿勢で文字を書くことが大切です。何が書かれているか分からない文字の時は、御家庭でも声掛けをして書き直しをさせてください。また、正しい姿勢で文字を書いたり、タブレット学習をしたりすることで、視力の低下を防ぐことができます。



④ なぜ家庭学習が大切なのか考えてみましょう。

小学校の6年間を大切に過ごし、子供たちの将来の選択肢を広げるためにも、学校での学習と家庭学習はセットで行うことが重要です。これを、「エビングハウスの忘却曲線」を使って説明すると、人の記憶は9時間経つと約44%の記憶保持率しか残っていません。しかし、ここで家庭学習を行うと、学習したことを思い出し、次の日の授業で、前時の学習内容を定着させて受けることができます。つまり、家庭学習は学習したことを思い出し、定着させることがねらいなのです。【音読が効果的】

